

SCOUTING

2024
No.759
1

特集

年頭所感 / 新春名刺交換

JOTA-JOTI 2023報告

第13回日本アグーナリー参加申込

第24回全国スカウトフォーラム

アフターフォーラムアフターの開催

CONTENTS

02 年頭所感

04 第13回日本アグーナリー

06 〔報告〕第24回 全国スカウトフォーラム
アフターフォーラムアフター

08 RCJをご存知ですか？
Creating a Better World by Rovers

09 『ひろげようソングの響き！』
～プログラムとソング～
保護者のためのカブブック オンラインセミナー

10 2024（令和6）年度 国際交流事業計画

11 世界とつながるプログラム
JOTA-JOTI 2023

12 人生の岐路に立つ君へ

13 ボイススカウト PR ムービーコンテスト2023
入選作品発表！！

14 ニッポン全国元気団紹介
愛媛県連盟 今治第5回

15 野外活動のための安心・安全講座
日本列島と地震
～災害は想像を超えてやってくる～

16 ローカルホットライン

17 SAJ 会員マイページ活用事例
東京連盟ローバースカウト100キロハイク

18 「日本連盟 AIS 方針」を編集しました！！

19 いつでも どこでも できること
スカウトズタウン・サービス
信仰奨励

20 創立100周年記念史
『日本ボイススカウト運動史Ⅲ』
『より良い世界の創造を目指して
～日本ボイススカウト運動100年史～下』

21 新たなクラファン開始！
体験格差の子どもたちにスカウト活動を！！

22 新春名刺交換

30 維持会員

31 スカウトショップ



成果を上げよう

理事長 水野 正人

あけましておめでとうございます。

日本連盟は、昭和天皇陛下が皇太子であられた1921年英国でB-P卿からスカウト運動を勧められた翌年に創立されました。以降、多くの方々にこの運動を支えていただいてきました。皇室の皆様にも深いご理解をいただき、様々な行事にご臨席賜りましたが、これも多くの諸先輩のご尽力をもって繋いでいただいたことであり、改めて深く感謝をいたします。

昨年、次のスカウト運動100年の初年度として中長期計画を策定しました。本年は、これを基に具体的に成果の上がる事業を推進してまいります。

中長期計画では【地域密着、組織拡充、教育、運営】の4項目の重点施策が示されました。

- 私たちの活動が地域社会に密着し、私たちの訓練・奉仕活動に理解・協力をいただくこと
- 子どもたちを自立した積極的なリーダーに育成しスカウト運動を支える組織拡充に全力を尽くすこと
- スカウト運動の中核である教育プログラムが卓越した楽しさや子どもを育てるものにさらなる向上をさせること
- 各連盟が健全にガバナンス・コンプライアンスを全うして、発展的な運営を行うこと

其々の重点施策にはいくつもの具体策を示していますので、各県連盟に於かれましては地域に沿った成果が上がる具体策を進めていただきたく期待します。

ガバナンス・コンプライアンスはもとより、スカウトを危害から守るセーフ・フロム・ホーム、特に近年は各種ハラスメント防止も含めて確実に実行しましょう。また国連が進めるSDGs、持続可能な開発目標も17項目の中で実施可能な項目への取組みが期待されます。たとえば、気候変動で今後多くの災害が予見される今、スカウト一人ひとりがサバイバルの力を身につけ、さらに他の人々を助けるためのノウハウ・心構え等を培うようなことを考え、実行することもSDGsに繋がると思います。

このような取組みは、すべての事業の中に含まれており、2024年度も多くの事業が計画されています。

8月8日から12日、福島県の国立磐梯青少年交流の家で開催する『第13回日本アグーナリー』は、全ての参加者が障がいについての理解を深め、人格と個性を尊重し支えあう社会の実現を目指します。世界で多様化が重要視されていますが、スカウト運動ではこのように長い間、誰もが理解しあう活動を続けています。

9月3日から8日、19年ぶりに『日本ローバームート2024』を那須野営場で行い

ます。「ムート」では、ローバースカウトと同年代指導者を対象に、参加者相互の交流やプログラムへの参加を通じて、自己に向き合い、社会への繋がりを考える機会となることを期待します。また、この運営は、ローバースカウト自身で行うことから、ローバースカウトの拡充と活性化にもつながることでしょう。

ベンチャースカウトを対象に、2年に一度開催する『全国スカウトフォーラム(第25回)』は11月に兵庫県立嬉野台生涯教育セ

ンターで開催します。このフォーラムは、各県連盟代表により、より広い視野をもって、活発な討議がされ、全国のスカウトに波及していくものとなるでしょう。特にSDGsに関わることは、冒頭にも記しましたがスカウトが取り組めることが多くあります。充実したフォーラムとなることを期待します。

国際関係では、世界のスカウト運動のさまざまな方針や施策を決定する『世界スカウト会議』とそれにあわせ『世界スカウトユースフォーラム』が8月にエジプト・カイロ

で開催されます。当連盟の中長期計画が、世界スカウト機構の各種施策に沿って推進していくことが求められます。

また、日本において、アジア太平洋地域ワークショップの開催も予定しています。より深い関心と積極的な参加をお願いいたします。

本年度も事業一つひとつが、その目的を達成できるよう展開してまいります。日本に於けるスカウト運動発展のため、さらなる皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



新年が希望に満ちた年となりますように

総コミッショナー 村田 禎章

あけましておめでとうございます。

穏やかに新しい年をお迎えになられたことと慶賀に存じます。

指導者、保護者、関係機関の皆様には平素より、ボーイスカウト日本連盟の各種施策、事業にご支援とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼を申し上げます。

昨年は、第25回世界スカウトジャンボリーが韓国 全羅北道 セマングムにおいて開催され、日本から1,500人を超える派遣団を送ることができました。酷暑に加え、会場のコンディション、台風の襲来、新型コロナウイルス感染症の増加などさまざまな試練があった世界スカウトジャンボリーでしたが、大きな事故なく無事に全員が帰国できたことにつきまして、派遣団本部、分団および各隊の指導者ならびにISTとしてご奉仕い

ただいた皆様に厚く御礼と労いを申し上げます。

また、スカウト諸君を送り出すためにご支援とご苦勞をいただいた保護者各位、所属団指導者の皆様に深く感謝を申し上げます。

さらには日本派遣団に対し、緊急の措置をとっていただいた韓国政府、韓国連盟の皆様にも御礼を申し上げます。

日本のスカウトは最後まで規律正しく、整然と難局を乗り切るとともに、多くのスカウトが周囲にも気を配り、会場や避難場所を去る時もスカウトらしい振る舞いであったと派遣団長からご報告をいただきました。またそのことに対し現地の皆様からお褒めのお言葉をいただいたとのことでした。

改めて参加スカウト諸君のそうした態度

を誇りに感じるとともに、今後も今以上に立派なスカウトが育っていくことを願っています。

世界では、今この時も紛争、貧困、災害等によって生命や財産の危機に直面している人々が多数いらっしゃいます。

世界スカウトジャンボリーをはじめとする様々な国際交流事業、そして何よりも日常の活動を通じて、人や社会の役に立つ青少年を国内外に送り出していくことができるよう努力を重ねる決意を新たにしているところです。皆様におかれましては、引き続き、本運動の発展にご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、新たに迎えた年が皆様にとって希望と、そして明るい未来への展望に満ちた年となりますよう祈念申し上げます。

第13回 日本アグーナリー

(国際障がいスカウトキャンプ大会)

会期 **2024年8月8日(木)～12日(月・祝)**
[スタッフは7日(水)から]

会場 **福島・国立磐梯青少年交流の家**

テーマ **We Can! ふかめよう友情(ゆうじょう)、ひろげよう絆(きずな)**

<https://www.scout.or.jp/member/13na/>



参加者募集中!

2024年の夏、8年ぶりに開催する日本アグーナリーについて、現在参加申込を受け付けています。全ての参加者が障がいについての理解を深め、人格と個性を尊重して支え合う社会の実現を目指して開催する本大会へは障がいの有無に関わらず参加することができます。

全国からたくさんの参加をお待ちしています!

■ 参加申込

本大会の参加申込は、大会の準備を円滑に進めるために、予定申込と確定申込の2回に分けて実施します。大会 Web ページにある大会の基本実施要領をよくご確認のうえ、お申し込みください。

参加予定申込受付中

Web ページにある「参加予定申込書作成フォーム」に必要な事項を記入し、回答を完了するとフォームに入力したメールアドレスに「参加予定申込書」のファイルが送信されますので、印刷した申込書に参加費を添えて団を通じて県連盟に提出してください。

※ 予定申込後の参加者の変更は可能です。また、参加定員に達していない場合に限り、確定申込からの新規申込も可能です。確定申込をもって正式の参加申込といたしますので、今後の情報にご留意ください。

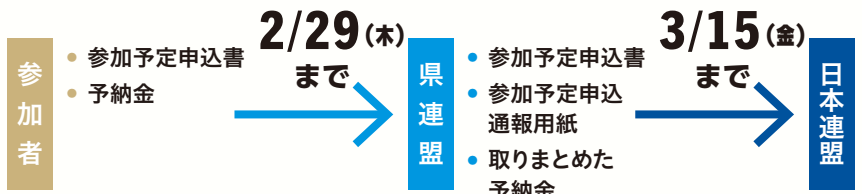
■ 参加費

参加者 1 人あたりの参加費は 36,000 円として、予納金と残金と分割して納入していただきます。予納金の 6,000 円は予定申込の際に、残金の 30,000 円は確定申込の際にそれぞれ納入してください。

参加申込書とあわせて所属の県連盟に納入をお願いいたします。

参加予定申込

団から県連盟への申し込みは 2 月 29 日 (木) が締め切りです。



参加確定申込

団から県連盟への申し込みは 5 月 15 日 (水) が締め切りです。



■ 申込区分

参加者は、「参加隊」か「本部スタッフ」、「チャレンジクルー」のいずれかの区分でお申し込みください。本部スタッフへの参加申し込み時には希望部署を選択してください。

※チャレンジクルーセンターは、参加隊や大会の支援を行うベンチャースカウトが中心ですが、センター業務（当該部署のスカウトの支援）を行う成人指導者も必要としていますので、指導者の方もお申し込みください。



参加隊	スカウト	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がいのあるスカウト、および、一緒に活動する希望のある者。 ● 対象：カブスカウト、ボーイスカウト、ベンチャースカウト、ローバースカウト
	隊指導者	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導者のうち1人は隊指導者基礎訓練課程を修了していること。 ● 複数の団（隊）で混成の参加隊を編成する場合は、必ず各団から隊指導者が参加する。
本部スタッフ		<ul style="list-style-type: none"> ● ローバースカウト、指導者ならびに都道府県連盟・日本連盟の役職員 ● 日本連盟が要請する各分野における専門家（専門技能を有するインストラクター・協力者等は、加盟員でなくてもよい）
チャレンジクルー		<ul style="list-style-type: none"> ● 2024年度ベンチャースカウト登録の者

※ 2024年度加盟登録を完了し、全期間参加できる方が対象となります。ただし、保護者等の介添者については加盟登録を必要としません。

※ 参加隊の編成については、下記の点をご確認ください。

- 団で各部門混合の参加隊を編成してご参加ください。スカウトのみ、指導者のみの隊編成はできません。
- 障がいのあるスカウトと隊を編成することが望ましいが、障がいのあるスカウトとの交流を希望する隊の参加も奨励します。
- 参加者の少ない団（隊）は近隣の団（隊）と協議のうえ、混成隊を編成することができます。ただし、参加申込は団単位で行ってください。

大会を支えるサービスセンターはこんなところ！

各センターから大会本部スタッフとして参加を検討している指導者の皆さまにメッセージをいただきました！

■ 活動サービスセンター

私たちのセンターでは、会場内で楽しく遊ぶ場内プログラム、会場外で一日かけて楽しむ場外プログラム、そして、全員集合して楽しむ全体交流行事プログラムを担当しています。

また、参加されるスカウトや地元の方々にも、ただ楽しんでいただくだけでなく、共に楽しむみんなのために活躍していただくプログラムも用意されています。

楽しく輝く夏を一緒に過ごしましょう！

センター長 植田 明子（静岡）

■ 一般参加サービスセンター

一般参加サービスセンターは、ボーイスカウト加盟員以外でアグーナリーに参加する障がいのある青少年や、その保護者の期間中の生活やプログラム参加のお手伝いを担当する部署です。今大会から正式に専門部会として運営されます。参加者のチャレンジを支援し、大会と一緒に楽しむ指導者の皆さんの応募をお待ちしています。

センター長 大関 宏之（福島）

■ チャレンジクルーセンター

チャレンジクルーの魅力は、大会運営奉仕体験と多彩な体験プログラムによって「障がいの有無や様々な違いを越えて

共に生きる」ことを、たくさんの仲間とともに考え学び成長できることですが、それを創り出すには幅広い年代の多くのスタッフの力が必要です。クルーの成長を支え導き見守る夏を、猪苗代で私たちと一緒に過ごしませんか？

センター長 河村 賀久（山口）

■ 生活サービスセンター

私たち生活サービスセンターでは、参加するスカウト、指導者を中心に生活面のサポートをさせていただきます。主に、野営場、宿泊棟、食堂で、宿泊に関すること、食事に関することのサポートと、救護室にて健康面のサポートをさせていただきます。参加するスカウトが毎日笑顔で活動できるようサポートさせていただきます。皆様のご支援、ご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

センター長 黒田 茂（兵庫）

■ 総合サービスセンター

私たち総合サービスセンターの業務は、参加者が会場までスムーズに入場するためのサポートや参加受付、また、大会の広報や海外参加隊や日帰り見学者の対応など多岐にわたっています。

それぞれが得意な分野で大会運営に関わることができる環境がありますので、多様な指導者の皆さまからの参加を心よりお待ちしております！

センター長 梶原 圭介（福島）

第24回 全国スカウトフォーラム アフターフォーラムアフター



2022年12月に開催された第24回全国スカウトフォーラムにて、スカウトフォーラム宣言（「時代とともに変化する課題」を解決するうえで、活動の目的を明確化しよう）が採択されました。この宣言を踏まえ、今年度初の試みとなる「アフターフォーラムアフター」を開催し、参加した代表スカウトの所属する県連盟や地区、団などそれぞれの地域で、2022年のスカウトフォーラム後に具現化された活動内容や実施されたプロジェクト結果について発表・講評を行いました。



期 間	事前集会 / 2023年10月28日(土) 18:00 ~ 19:30 [オンライン] フォーラム / 2023年11月3日(金) ~ 5日(日) 3日間
会 場	川崎市青少年の家 (神奈川県川崎市宮前区宮崎 105-1)
参加者	県連盟代表 32 県連盟ベンチャースカウト 32 人
スタッフ	全国スカウトフォーラム運営委員 10 人、日本連盟プログラム委員会 3 人
テ ー マ	時代とともに変化する課題への新しい 100 年に向けて スカウトは何をすべきか
特別傾聴者	日本連盟プログラムコミッショナー 川瀬 政美 アフターフォーラムアフター運営委員長 荒田 恭平

1日目：開会式、プログラム I

初日は、フォーラムの形式を体験することを目的として、模擬的なフォーラム「ミニフォーラム」を行い、いくつかの簡単な議題を用いて、ディスカッションの仕方や意見のまとめ方の学習、班としての意見を全体へ発表するなどを行いました。

2日目：プロジェクト発表会、プログラム II

本事業の要ともいえるプロジェクト発表会は、2日目の午前と午後で、計32人の代表スカウトが1人ずつ、7分間の持ち時間の中で、それぞれの県連盟や地区、団で取り組んだプロジェクトについて発表を行いました。発表後には2人の特別傾聴者よりコメントをいただきました。

夕食後はプロジェクト発表会での発表内容を踏まえ、6つのグループに分かれ、ベンチャースカウトとして何ができるか・何を考えるべきかについて各グループでディスカッションを行い、1つずつ案を出し合いました。

3日目：ハッシュタグ授与式・交流会、閉会式

最終日は、前日のプログラム発表会の内容をもとに、各代表スカウトのプロジェクトの「強み」や「特徴」がハッシュタグ（※主に SNS の投稿に対してつけられるタグ・キーワード）という形で1人ひとりに授与されました。授与式の後はグループに分かれ、スカウト同士でハッシュタグを与え合う交流会が行われ、各メンバーがそれぞれのプロジェクトについてざっくばらんに意見を出し合いました。



■ アフターフォーラムアフター

2年に1度開催される全国スカウトフォーラムは、全国から選出された代表スカウトが集い、テーマについて議論するだけでなく、その議論内容が広く共有されるよう、各県連盟へフィードバックができることを目指しています。今回初の試みである「アフターフォーラムアフター」は、前年度のスカウトフォーラムに参加した代表スカウトが各地域（地区や県連盟）へ持ち帰った内容がどのように広がり、共有されたかを発表する良い機会であり、来年度のスカウトフォーラム開催に向けて気運を高める場となります。



■ フォーラム運営委員長のことば

荒田 恭平（東京連盟・八王子第12団）

初めに、今回関わった全ての方に感謝申し上げます。アフターフォーラムアフターの目的はスカウトフォーラムを経てスカウトが取り組んだプロジェクトを発表、共有し全国的に地域課題への取り組みの推進、改善を促すことです。スカウトフォーラムのテーマがどのようなものであったとしても、代表スカウトたちの地域社会にはそれぞれの課題があります。その課題について知り、考え、議論し、改善し続けることがスカウトフォーラムのあるべき姿だと私は考えます。この循環を作るには皆様のさらなるご協力が必要です。是非、今一度スカウトフォーラムの存在意義を周りの指導者、スカウトと一緒に考えていただきたいと思います。きっとその先により良い社会をつくる種があります。



アフターフォーラムアフターの概要や当日の写真については、実施報告書と合わせて掲載する予定です。ぜひご覧ください。



日本連盟Webサイト

<https://www.scout.or.jp/member/24sf-afa/>

RCJをご存知ですか？

CREATING A BETTER WORLD BY ROVERS

日本連盟では現在、およそ6,000人のローバースカウトが活動しています。ローバースカウトの手によってより良い世界を創るため、2012年に発足したのが全国ローバースカウト会議（Rover Scout Council of Japan）、略してRCJです。RCJは日本連盟のすべてのローバースカウトを構成員としています。



RCJでは構成員同士の意見の交換と集約を行い、それを基にして日本連盟への提言を行っています。また、ローバースカウトの自己研鑽を促進し交流を深めるため、これまでも野営大会やフォーラム、オンラインでのイベントなどを行っています。現在、開催または準備を進めている事業を紹介します。

MOTI 2023

MOTIとは（Meets On The Internet：モチ）、ローバースカウト世代が地域を超えて意見交換や情報共有ができるオンラインイベントです。コロナ禍の活動が制限される中でも自分たちの活動を模索し、ICTツールを活用して毎年変化しながら実施しています。



ポッドキャスト

：ボイス・スカウト配信中

全国からローバースカウト・指導者をゲストに招き、多種多様なテーマで会話をするポッドキャスト。報告書からは見えてこないローバースカウトの姿を「声」でお届けします！



日本ローバームート2024

日本では19年ぶりの開催となる本大会は、日本連盟に加盟登録のあるローバースカウトおよび同年代指導者を対象に、栃木県に所在する日本連盟那須野営場で、2024年9月3日（火）から2024年9月8日（日）5泊6日の日程で開催をします。

参加するローバースカウトにとって普段の活動では経験のできない

プログラムや、より専門的なプログラム、そして会場周辺地域の特性を活かしたプログラムを提供し、社会に奉仕する上で必要な経験や知識を体得できる機会を創出できることを目指して準備を進めています。

今後、本大会の詳細や参加者募集について、日本連盟 Web サイトでお知らせします。



なにと
ムートって



ローバームートは18歳から25歳の青年スカウトを対象に行われる野営大会で、日本連盟でも1960年の第1回以降、長く開催されてきました。世界スカウト機構主催で行われる世界スカウトムートも4年に一度開催されており、2025年にはポルトガルで第16

回大会の開催が予定されています。

ムートでは、その時代の青年スカウトのニーズを反映したさまざまなプログラムが、個人としての成長はもとより、地域社会、そして国際社会においてより良い市民となるための実践の機会として提供されています。

『ひろげようソングの響き!』 ~プログラムとソング~

音源制作最新情報!

SCOUTINGのSはSong(歌)、CはCamp(キャンプ)、そしてOはOuting(野外へ)です。またSCOUTINGには「S」・「O」・「N」・「G」すなわちソングが含まれています。コロナ禍以降、野外でのびのびと歌うことが減ってしまいました。徐々に活動が再開していくなかで、ソングのレパートリーの減少やプログラムにふさわしいソングの選び方のノウハウが失われてはいないでしょうか? プログラム委員会所管のスカウトソング音源制作タスクチームでは、活動に必要とされる曲目の選定と新たな音源制作を進めるとともに、ソングを選ぶ際の考え方を提案することにしました。

けて班活動を中心に活動し、秋から冬にかけて進級を意識したスカウトスキルを重点にした隊集会を設定しています。

ここでは一例として4月度の「青き新しきスカウト」をあげてみましょう。この曲は初級スカウト章に必要なスキルが歌い上げられるソングです。見習いスカウトはもちろん、2級以上のスカウトでも年に一度は歌をとおして復習するのもいいですね。取り上げているソングはあくまで一例としてとらえていただき、ふさわしいソングとは何かを研究する参考としてみてください。



↑
アクションソングの
先行公開はこちら。

音源動画公開!

2023年度当初からタスクチームでは、皆さんに活用していただける新たな音源を検討してきました。今回はアクションソング3曲を先行公開します。今後もセレモニーや活動にあわせたソングを順次公開していきますので班集会・隊集会でどんどん活用してください!

プログラムから考えるソング

今回は年間プログラムの一例を見ていただき、ふさわしいソングとは何か? を考えてみましょう。

この年間プログラムは4月を年度初めとしているボーイ隊の一例です。春には新しいスカウトを迎え入れ、夏に向

■ 年間活動計画から考える歌の選び方

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度
月別 テーマ例	<ul style="list-style-type: none"> はじまり 新たなちかい 	<ul style="list-style-type: none"> ナゾの6ヶ塔を追え! 道を拓いて 騎士の行進 	<ul style="list-style-type: none"> 雨天? 晴天? おれたち何点満点? 	<ul style="list-style-type: none"> 分け入るためには野山が必要なんだが、俺には野山を作る力が無いようで有りたいだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 森の賢者 絆結ぶ夏 	<ul style="list-style-type: none"> 吼えろバスターズ! 3R→5R Sugoi Dekai Gomibukuro
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> 入隊式 歓迎キャンプ 班活動 	<ul style="list-style-type: none"> 班ハイク 隊ハイク 	<ul style="list-style-type: none"> 隊キャンプ 	<ul style="list-style-type: none"> 隊ハイク 緑の募金 	<ul style="list-style-type: none"> 夏季長期野営 	<ul style="list-style-type: none"> スカウトの日 SDGsプログラム
プログラム系	青き新しきスカウト	ハイキングの歌	キャンプだホイ	パトローリング	懐かしの森へぶらぶら沢	班会議の帰り路
セレモニー系	連盟歌	平和の騎士	光の路	そなえよつねに	年長隊富士野営の歌	わが旗かざし
アクション系	アイアミジョロロ	ウインガパキヤ	キャンプまであと10マイル	アチャパチャノチャ	山賊のうた	ユポイヤイヤエーヤ

保護者のためのカブブック オンラインセミナー

11月26日(日)に、「保護者のためのカブブック」を中心としたCS部門のオンラインセミナーを行い、当日は500人以上の方々にご参加いただきました。

「保護者のためのカブブック」は隊指導者にとっては、保護者の方々にとって伝えるのが難しいと思っていたことを、また保護者の皆様へはボーイスカウトのことをより深く理解し、ボーイスカウトを通じて子育てを楽しんでほしいとの思いから作成されました。

隊指導者と保護者を繋ぐコミュニケーションツールとして本書を活用していただき、スカウトの成長へつなげることができまよう願っております。



2024(令和6)年度 国際交流事業計画

2023年11月17日現在

■ 公募により実施する海外派遣事業

2024(令和6)年度の国際交流事業計画(案)は、調整中の計画が含まれているため、実施可能な事業は募集要項によりお知らせします。感染症等の影響、あるいは受入連盟または日本連盟の事情により、実施時期の変更、事業の中止・延期となる場合があります。日本政府の渡航制限、訪問国の入国制限・隔離措置がある場合は派遣が中止になります。

No.	事業名 ※印は海外派遣貸付金対象事業	派遣先(主な訪問国)		募集対象 BS VS RS L	日連推薦 締切 予定日
		派遣予定期間(大会期間)	派遣の概要		
		派遣予定人員			

BS…ボーイスカウト VS…ベンチャースカウト RS…ローバースカウト L…指導者

個人による海外派遣

1	2024年度 カンダーシュテーク 夏季野営スタッフ派遣 ※	スイス/カンダーシュテーク国際スカウトセンター 奉仕期間 6/5～9/2(3か月) 若干名	カンダーシュテーク国際スカウトセンターにおいて、夏季野営スタッフとして奉仕する	○ ○ (19歳以上 35歳未満)	募集終了	負全額 自己 負担
	2024年度 スカウト特別海外派遣 (霞会館補助事業)	個人プロジェクトによる 最大2人	個人プロジェクトによる	○ ○ ○	4/5	補費 会 助館

例年実施していたアメリカ連盟の国際キャンプスタッフ計画派遣は2020年度で事業が終了しました

グループによる海外派遣

1	2024年度 韓日スカウトフォーラム派遣 [実施調整中]	韓国 韓国連盟と調整中(8月実施見込み) スカウト18人、指導者2人 計20人	両国スカウトによるスカウトフォーラムと地元見学またはホームステイ等の文化体験に参加する	○ ○	調整中	韓国滞在費を 自己負担
	2	エセックス 国際ジャンボリー 2024 派遣	イギリス エセックス チェルムズフォード ポーイトンクロス 7/26～8/7(7/27～8/3) スカウト8人、指導者2人 計10人	イギリスのエセックス・カウンティで開催のジャンボリーに参加する	○ ○ ○ ○	4/5
3	第15回 世界スカウトユースフォーラム 派遣 ※	エジプト カイロ(予定) 8/10～8/17または8/10～8/25 5人以内	第15回世界スカウトユースフォーラムに参加する(可能な者は8/17～8/23の第43回世界スカウト会議にも参加する)	○ ○	調整中	補助 有

国際会議および指導者の研修のための海外派遣

1	第11回 アジア太平洋地域 サミット会議	タイ バンコク (4/24～27) 若干名	地域計画の進捗状況の確認、各国連盟間の課題共有が行われる会合に連盟の代表者を派遣する	○	関係会議で案内 (公募はしません)
	2	第43回 世界スカウト会議	エジプト カイロ (8/17～23) 若干名	エジプトで開催の世界スカウト会議に代表6人、オブザーバーの派遣	○ ○

■ 日本連盟主催外国スカウト受入事業

No.	名称	期間	内容・招へい国	対象	備考
1	2024年度 CJKベンチャープロジェクト 日本開催[再開未定]	3か国連盟で 調整中	台湾、日本、韓国のベンチャースカウト を対象としたプロジェクト	高校生年代のスカウト	台湾、日本、韓国からベンチャースカウト各9人、指導者各1人、合計30人で実施予定(日本参加者は公募)
2	2024年度 日韓スカウト交歓計画	2025年 1/11～19 (調整中)	韓国のスカウトと交流プログラムに参加 する	BS、VS	韓国、日本から各40人程度 (日本参加者は県連盟を通じて公募)

■ 日本で開催の国際会議・ワークショップ等

No.	名称	期間	内容・招へい国	対象	備考
1	APRワークショップ	11/1～4 (調整中)	アジア太平洋地域各国と日本の指導者によるAIS等のワークショップ	アジア太平洋地域各国と日本の指導者	日本国内で開催調整中
2	2024年度 CJK事務局長会議 日本開催	11月 (調整中)	台湾、日本、韓国の3か国連盟事務局長による会議	台湾、日本、韓国の3か国連盟の事務局長および関係職員	台湾、日本、韓国の3か国連盟事務局長による会議で毎年持ち回りで開催

世界とつながるプログラム

JOTA-JOTI 2023



ジャンボリー・オン・ジ・エア 2023 (JOTA 2023)
 ジャンボリー・オン・ジ・インターネット 2023 (JOTI 2023)

日時: 2023年10月20日(金) 0:00 ~ 22日(日) 24:00

場所: 日本および世界各地



毎年10月の第三金曜日～日曜日には、世界中のスカウトがインターネットやアマチュア無線を通じて友情を深めたり、仲間を増やしたり、世界のスカウトの一員としての自覚を新たにしたり……。JOTA-JOTIは、世界スカウト機構(WOSM)で一番大きなイベントです。今年もたくさんのメッセージと笑顔が交信されました！

■ 世界共通のプログラム

JOTA-JOTI 公式サイトの活用

今年度のJOTA-JOTIでは、世界スカウト機構の公式サイト(<https://www.jotajoti.info/>)に参加登録したグループは世界で7,500グループにのぼり、日本からも約140のグループが登録しました。

JOTIの醍醐味とも言えるビデオチャットは、これまで公式のプログラムとしては扱われておらず、参加者有志による運営がされていましたが、今年度からWOSMとして公式に世界の参加グループ同士の交信のマッチングが行われ、相手国との調整をスムーズに行うことができるようになりました。



■ 日本国内のプログラム

制度改定により多くのプログラム体験会が開催

これまで国内でのアマチュア無線交信には免許の壁がありましたが、「アマチュア無線の制度改革」に関連する電波法施行規則等の一部が改正され、新しいルールのもとにアマチュア無線家なら誰でも体験運用の立会人ができるようになりました。

2020年度から国内の体験会として開催してきたJOTA-JOTI Plazaは今年も地域の方のご支援で、東京・杉並区、東京・豊島区、大阪・池田市、愛知・北名古屋市に体験会場を設けて開催されました。無線通信の他に、モールスプログラムで自分の名前をトン・ツーと電鍵を打ったり聞き取ったり、工作プログラムでアンテ

ナを作りテレビ放送を受信したり、専門的な活動を体験しました。

また、今回もアイコム株式会社から各会場に体験局用無線機の貸与、アマチュア無線連盟から指導員の派遣、アマチュア無線振興協会から実施会場の提供をいただきました。



協力: 一般社団法人日本アマチュア無線連盟(JARL) / 一般財団法人日本アマチュア無線振興協会(JARD) / アイコム株式会社 / CQ出版株式会社 / 日本ボーイスカウトアマチュア無線クラブ

■ これからのJOTA-JOTIの活用

世界的なこのプログラムでの体験は普段の活動でも役立ちます。各部門の進歩課目の履修や、スカウト募集のイベント行事として活用し、災害時の通信ではアマチュア無線を用いた地域奉仕(弱者支援)につなげ、電話などの通信網が使えない中でICTツールでの安否確認やSNSの情報を正しく取得するリテラシーの向上などにも活用してみませんか。次年度の年間プログラムに組み入れてJOTA-JOTI2024の準備を始めましょう。



日本連盟Webサイト

<https://www.scout.or.jp/member/jota-joti/>

JOTIに初めて参加する方向けの参加手続きマニュアルや、JOTA・JOTIに使える英語便利帳もあります。



人生の岐路に立つ君へ

高校3年生年代のスカウトに、春から始まる新しい生活への激励とスカウティングへの興味関心を改めて喚起する「人生の岐路に立つ君へ」事業をご紹介します。1月には対象スカウトに直接手紙が届きますので、広くこの事業が活用されるよう各所属団・指導者からも声かけをお願いいたします。

高校3年生年代のスカウトには進学や就職など様々な転機が訪れます。「人生の岐路に立つ君へ」事業では、以下の3つの目的のために、対象スカウトへ直接日本連盟総長からの手紙を送っています。



1. 新しい生活（新年度）への激励とスカウティングへの興味と関心を改めて喚起する
2. 進学や就職で住所地の変わるスカウトが新しい住所地でも活動が続けられるよう、その機会を提供する
3. 転居先での同年代スカウト、また、様々な相談ができる指導者との出会いなど、新しい住所地でも安心して日常生活が送れるよう支援する

本事業では、進学や就職に伴う転居後もスカウト活動が継続できるようサポートを行っています。専用サイトから日本連盟に連絡先を登録することで、転居先の県連盟から団の紹介やアドバイスを受けることができます。すでに多くのスカウトがこの仕組みを利用し、最寄りの団と繋がって活動を続けています。

さらに、送付物には全国ローバースカウト会議（RCJ）からのメッセージも同封し、ローバー年代の活動とネットワークを紹介しています。今後、より多くのスカウトが本事業を利用することで、ローバー年代の活動がさらに活性化することを期待しています。

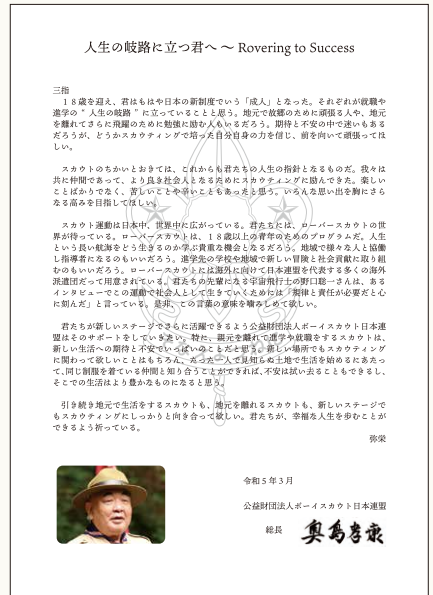
「人生の岐路に立つ君へ」事業 利用スカウトの声



叶内 歩見 (かなうち あゆみ)
秋田県連盟 秋田第33団 [主登録]
宮城県連盟 仙台第2団 [従登録]

ビーバースカウトからスカウト活動を始め、人見知りだった自分が初対面の人と一緒に活動している様子や、スカウトスキルを先輩スカウトへ指導している様子から、「成長したね!」と両親そして指導者の方々に評価されたことが励みとなり、高校卒業後もスカウト活動を続けたいと思っていました。

しかし、宮城県の大学に進学することになり、秋田県内での定期的な活動は難しいと思い、ローバースカウトが活動をしている団を紹介していただき、



2022年度の送付物

- ① 総長からの手紙
- ② 先輩スカウトからのメッセージ
- ③ RCJからのメッセージ

仙台市内の団に従登録をして活動しています。

転居先でも頼れる新たな仲間ができ、仙台の団だけの活動にとどまらず、宮城県内そして全国規模のローバースカウトの活動にも仲間と一緒に参加して多くの刺激を受けています。

両親そして支援いただいている宮城と秋田の指導者の方々に、さらに成長した姿を見せられるよう、これからもローバースカウト活動を楽しんでいきたいです。



最優秀賞

世界を知る旅 ~世界の仲間に逢いたい!~ デイビジター参加報告

東京・台東第3回 櫻井 黎明

櫻井 正美

韓国での世界スカウトジャンボリーにデイビジターとして参加。初めて日本を飛び出し世界の仲間に勇気100%で会いにいったカブスカウトの物語。ハングル語を勉強してからの出発!先輩スカウトの優しさ、自然調査展示に触れ、凄さを体感。各国の文化や遊びの原点には各国の気象環境や地域柄が大きい影響を与えていると知る。また、みんなに会いたい!9歳の冒険は大成功!

👉今時はここまでやれてしまうんだとビックリ!!よく出ています。ジャンボリーへの憧れ、そして参加したいという希望が伝わってきました。

ボーイスカウトPRムービーコンテスト2023 入選作品発表!!

今回で7回目となる「ボーイスカウトPRムービーコンテスト」。今号では、応募総数38作品の中から、入選作品を発表いたします。今回も引き続き、審査委員長として、俳優で現役のボーイスカウト指導者でもある金田賢一さんに「最優秀賞」と「優秀賞」の作品を決めていただきました。また〈地域とつながるボーイスカウト〉のテーマに沿い、ボーイスカウトに支援くださっている企業様による「スポンサー賞」もご紹介いたします。

👉: 審査コメント



優秀賞

次世代に繋ぐ伝統行事、 虫送りを体験!

静岡・志太地区(藤枝・焼津) 酒井 翔太

この夏は地元の人と一緒に害虫駆除・豊作祈願となる“虫送り”に参加しました!体験したことのない子どもたちも多く、古来からある日本文化に初めて触れる良い機会となりました。

👉キャンプでお世話になっている地域の行事に参加することで、より深くその場所を知り交流が深められると思いました。



スポンサー賞(ゴーゴーカレー賞)

そなえよつねに 一大好きなこの街で

大分・津久見第1回 吉岡 良得

年齢や学校の違う仲間たちと野外遊びの中で学んで、同じ釜の飯を食べて笑い合っって特別な絆が育まれるボーイスカウト。「そなえよつねに」「日々の善行」を合言葉に、楽しいことだけでなく、いつか起こる災害に備えてスキルを身につけ、育んでくれる地域のために自分たちができることをしようと活動しています。

👉ボーイスカウトの活動を子どもたちの映像を見て理解することができました。未来を決める子どもたちのための町、未来のために活動していることがわかります。ゴーゴーが大切にしている「世界に元気を届ける」というミッションが一番近いと感じました。



総評 コロナも落ち着き、大きな行事が行われて題材に事欠かなかった昨今、素材をまとめるのにご苦労されたことでしょう。その分、子どもたちの大きな笑顔に僕も一緒にいる気分になりました。[金田賢一]

応募いただいた皆さん、投稿に「いいね」して下さった皆さん、ありがとうございました。気軽に動画制作ができるようになり、若者を中心にさまざまなSNSで活動について発信をしています。これからも、「映像で共有する喜び」を活動の中に盛り込んでいきましょう。

今回ご紹介した作品は、日本連盟 Web ページからご覧いただけます。

<https://www.scout.or.jp/member/prmc2023/>



ニッポン全国 元気団 紹介

愛媛県連盟 今治第5団

瀬戸内海に面した愛媛県北東部の今治市、島々をつなぐしまなみ海道で広島県尾道市とつながる。この町の産業は造船業、そして今治タオルも有名で、世界的に評価されている。海に山に、自然環境にも恵まれたこの地で元気に活動しているのが今治第5団だ。



みんなで工夫して団の課題を克服しよう!!

スカウト数は近年増加傾向に!

今治第5団は昭和26年に発団、本年で72年の星霜を経た同団は愛媛県においても最古参の団にあげられる。スカウト数の増減など幾多の困難があり、山あり谷ありであったと長年隊指導者として活躍する寺尾 BS 副長は振り返る。しかし近年スカウト数は増加傾向にあり、今では50人を超えている。組織拡充において、時代や保護者のニーズに敏感になり、



柔軟に対応することが大切ではないかと田中団委員長は語る。また、菊・隼・富士スカウトの学校長や市長への表敬訪問など本運動の地域社会における評価向上に努めている。また、毎年8月に開催される今治市民のまつり「おんまく」にスカウトは参加し、消防音楽隊の演奏に合わせて踊りを披露、今治にボーイスカウトあり! とひろく市民に認知されている。

憧れの先輩に続け!

今治第5団は各隊活発だ。佐伯隊長のもと BVS 隊はゲームや工作などのプログラムを展開している。ギターを弾きながら楽しい歌を歌うのは藤原 CS 隊長、みんな歌や踊りが大好きだという。BS 隊は夏季の野営に向けて年間プログラムを展開。市内には BS 専用の野営場があり、今治地区の野営大会だけでなく自団の野営も実施するなど、恵まれた環境を活用している。VS 隊は今治の島嶼部の観光マップ作り、造船やタオルといった今治の産業についての調査研究などに取り組んでいる。また、昨年5月には10日間の長期野営をスカウトの



ニーズにより実施した。その間は野営場から通学したという。その中で山小屋の制作過程をプロジェクトとして、今治第5団からは久しぶりに富士スカウトが誕生した。自身も富士スカウトである木村 VS 隊長は「富士」の誕生は後輩にも大きな刺激を与えたという。今では3人の隼スカウトがいて、「富士」を目指しているそうだ。そんな先輩の姿は多くのスカウトの憧れや保護者の信頼になっているという。また25WSJにも団より8人(うちIST1人)が参加。スカウト数が増加している要因の一つには先輩への憧れがあるのだろう。

形にとらわれすぎずに柔軟さを!

またスカウト活動以外でのスカウトの個性も評価しようと団では考えている。それは地域や学校など世間からボーイスカウトが評価されることにつながるというのだ。

スカウト OB であり、保護者でもある田中団委員長は各種訓練に参加して自己研鑽に努めてこれ、その中でいわゆる「標準」の大切さを十分理解されてきた。しかし、その「標準」に至らない際に、それを目指すのは



当然としながらも、現状を乗り越えるための柔軟さが必要なのではないかと語る。団が抱える問題は様々であることから、それぞれに合わせて形にとらわれすぎずに対応するという柔軟さである。そういう柔軟さのためには団委員、隊指導者の工夫が必要で、その工夫を保護者も世間も見ているのだと熱く語る。実に難しいことではあるが、それは「標準」とその意味を理解しているからこそこの考えである。

歴史ある団にも関わらず、団が若々しく感じるのは、団の抱える問題に世間からの評価も考慮しながらみんなで工夫して乗り越えようとしている雰囲気によるのではないだろうか。



団の Instagram
はこちら

■ 野外活動のための安心・安全講座

日本列島と地震 ～災害は想像を超えてやってくる～

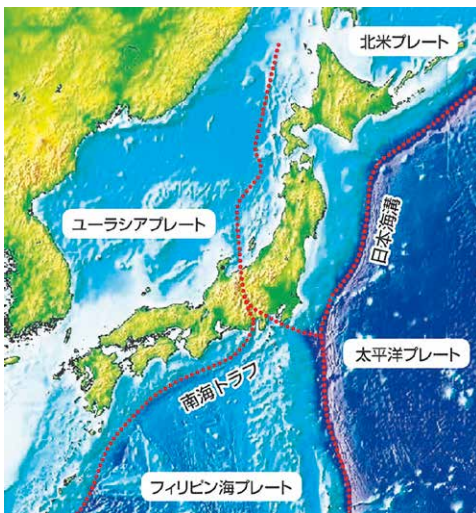
日本列島では地震がなぜこれほど多く発生するのでしょうか？ 日本列島は、太平洋プレート・フィリピン海プレート・北米プレート・ユーラシアプレートの4枚のテクトニックプレートが定常的にせめぎ合っている、地球上でも稀な大変動帯に位置しています[図1]。このせめぎ合いによって日本列島を構成している岩盤に猛烈な歪みが常に蓄積し続けています。その歪みに岩盤が耐え切れなくなると、岩盤の破壊が面状におこります。これが地震であり、破壊面が断層です。

日本列島とその周辺海域では、マグニチュード(M)5クラスの地震は週に1～2回、M6クラスの地震は2か月に1回、M7クラスの地震は年1回起きています。津波は地震に伴う海底の地形変化によって引き起こされるため、波浪とは異なり海底から海面までの莫大な量の海水の移動が起きます。水深の浅い近海になると津波の伝播速度は遅くなるため後続の速度の速い波が追いつき、大量の海水が塊となって一気に海岸線に押し寄せます。海岸地形によっても波高は変化し、局所的に猛烈な高さまで達する場合があります。地震は震源からの距離が遠くなれば、巨大地震でも揺れは感じませんが、津波は極めて遠いところで発生しても高速で伝播し、巨大災害になるのです。1960年に発生したM9.5のチリ地震による津波は22時間後に日本に到達し、東北地方を中心とした太平洋沿岸の広い範囲に大きな被害をもたらしました。

駿河湾から日向灘沖にかけての海底には600km以上に及ぶ溝状の地形があります。これが南海トラフです。ここでは約100～200年の間隔で巨大地震とそれに伴う津波が発生しており、近い将来起こる可能性が高いことが指摘され、備えが進んでいます。その一つとして、津波や土砂災害など、災害別にハザードマップがほとんどの地方自治体で用意されていることはご存知でしょうか？

[参照] 国土交通省：ハザードマップポータルサイト「わがまちハザードマップ」<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmapportal/hazardmap/index.html>

これらのマップには避難場所や避難所となる公共施設が詳細に示されています。たとえば、海岸近くの自治体では、避難すべき公共施設や主要幹線道路等には海拔が表示されています。しかし、このような備えがあっても、それを自らのこととして捉えなければ、意味がありません。各自が防災意識を高め、自分の命は自分で守る自助が第一であり、それができて初めて近所や地域の方々と助け合う共助ができるのです。スカウトが自助・共助を自然とこなせるように団や地区、県連盟が支援することは肝要です。スカウティングの本質は、“人のお世話にならぬよう 人のお世話をするようそしてむくいを求めぬよう” 日ごろの活動で培った能力を他者のために活かすことなのであります。



海上保安レポート2007からの抜粋
<https://www.kaiho.mlit.go.jp/info/books/report2007/tokushu/p033.html>



2023年9月開催：ローバースカウト集合訓練の一コマ

～いざという時に備えて～

災害は忘れた頃にやってきます。何事にも“そなえよつねに”

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 自然災害の理解 | <input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認 |
| <input type="checkbox"/> 家族の中での行動の確認 | <input type="checkbox"/> 備蓄品の確認 |
| <input type="checkbox"/> ハザードマップの確認 | <input type="checkbox"/> ローリングストックの確認 |
| <input type="checkbox"/> 避難所の把握 | |

巨大地震が発生すると道路の復旧に時間がかかり、被災地外から物資が届くには時間がかかります。起きる状況を想定し、必要なものを備えておくことが重要です。

ローカルホットライン

Local Hot Line

団・地区・都道府県連盟だより

- … 団
- ☒ … 地区
- … 都道府県連盟
- ◇ … その他

神奈川

☒ アメリカボーイスカウト派遣隊との約2週間の交流活動

川崎第26団 濱崎 空

7月下旬から8月上旬にかけて、川崎地区では姉妹都市であるメリーランド州ボルチモア地区からアメリカボーイスカウト派遣隊がやってきて、約2週間交流活動を行いました！

38年という長い歴史を持つこの交流活動が4年振りに再開された今回の活動は、来日を記念してのウェルカムパーティーや、川崎地区のスカウト10数人との富士登山合同キャンプ、また浅草や東京駅などを巡る東京観光などの非常に多くのプログラムがあり大変盛り上がりました！

私は、富士登山合同キャンプで川崎側のスカウトの上級班長をさせていただき、地区国際委員会やその他運営の皆様のおかげで非常に楽しく活動に参加することが出来ました。来年は私たち川崎から派遣隊スカウトがボルチモアに渡り、アメリカで交流活動を行います。その時までボルチモアスカウトと共に活発に活動し、友情を育んだ日々を思い出してスカウト活動に励みたいと思います。



長野 ◇ 50年ぶりの再会

松本第4団 副団委員長 藤川 育宏

1973年(昭和48年)第8回アメリカ・ナショナルジャンボリー日本派遣団東隊の7人が50年ぶりに再会しました。当時ジャンボリーはペンシルバニア州とアイダホ州の東西2か所に分かれて開催され、私たち東隊はピッツバーグ北に位置するモレーン州立公園のジャンボリーへ池留三団長以下総勢42人で参加しました。

50年の時を経て、宮戸秀昭隊員が苦勞して消息確認、再会を呼びかけ7人の隊員が2023年8月27日大阪で会うことができ、当時のなつかしい思い出に浸りました。容

姿は変われど声に聞き覚えがあったり、しぐさや面影でお互いを確認することができました。皆立派な老人になりました。次は東京での開催を約束し別れました。次回はもっと大勢での集まりになりますように！私たちの20年前のアメリカ派遣『幌馬車会』に私たちもつづきます。

スカウト、指導者の皆さん、スカウティングの絆は永遠です。ジャンボリー、派遣、スカウト活動全てで得た友情を体感してください。スカウティングは人生の糧です、楽しい人生の源です。



フィルモントにて 第8回アメリカジャンボリー派遣団東隊



あべのハルカスにて 2023年8月27日

長野 ◇ 幌馬車会

松本第4団 育成会長 犬飼 康元

私たちは70年前の1953年7月にカリフォルニアはロスアンゼルス郊外のアーバインランチという荒野で開催された「第3回全米ジャンボリー」に参加した仲間です。

13人の派遣団で、行き帰り共に10日を超える船旅でしたが、帰国に当たっては、この年から横浜ーシアトル間の定期航路に復帰した氷川丸で帰ってきました。思い出深いその仲間と最初の同窓会を開催したのは、派遣から20年程経った頃、2泊3日の事前訓練を行った椿山荘で開催されました。

10人程の仲間が参集しました。事前訓練のキャンプファイアで、視察に来られた三島総長と岡本事務局長が、営火のプログラムが思わしくなかったのを渋い顔で帰られたことなど、数々の思い出話に花が咲き

ました。

大会の参加章が西部開拓象徴の幌馬車だったことから、「幌馬車会」と派遣団長だった松平頼明団長が名づけて以来70年。数年ごとに集まって旧交を温めて参りました。



70周年となる今年は岡山での全国大会で集まろうという大石和夫隊長の声掛けで集まったオールドスカウトは3人だけでしたが、香川の石川孝さんは竹細工のブースを出展し、私もその一角をお借りして「チーフリングを自作しよう」のコーナーを出させて頂きました。「日本のスカウト運動栄栄！」を願いつつ、私たちの「幌馬車会」もまだ頑張ります。



左より 犬飼、大石、石川

SAJ 会員マイページ活用事例

東京連盟ローバースカウト
100キロハイク

2023年9月号では、SAJ 会員マイページ（マイページ）サービス提供のお知らせとマイページのログイン ID、パスワードの通知方法についてご紹介しました。

このマイページは、どう使う・使われるのだろうか？ と疑問の声も聞こえてきますが、東京連盟ではさっそくこのマイページ（電子化された加盟登録証）を活用したイベントが開催されましたのでご紹介します。



2023年11月11日から12日にかけて行われた、東京連盟創立75周年記念 第56回東京連盟ローバースカウト100キロハイク（100キロハイク）は、参加者受付にマイページを活用しました。

参加者は、QR コードリーダーにマイページの QR コードを読み込ませることで瞬時にチェ

ックインが完了し、IT チームが受付状況を即座に把握することができました。

本システムでの電子化された加盟登録証の活用について、スタッフとして参加した IT 広報部門の米澤さん（町田地区町田第13団）と國重さん（城東地区葛飾第2団）、参加者対応部門の相澤さん（あすなろ地区杉並第9団）にお話を伺いました。



100キロハイクでは従来より参加者管理のデジタル化を進めてきました。以前は参加者に管理番号を割り振って固有のバーコード付き申込書を PDF で発行し、参加者はその申込書を印刷・持参して受付手続きをしていました。今回、日本連盟によって発行された電子化された加盟登録証には、加盟登録番号の QR コードが表示されているため、これを活用すれば独自の申込書を

発行せずに来場受付ができることを思いつき、さっそく実装しました。

これにより、参加者は印刷や持参するものが少なくなり、また、スキャンも瞬時に行えるため、受付手続きが非常に早くできるようになりました。

スマホでの電子化された加盟登録証の利用率は体感的に9割程度はあったように思います。



今後は、このマイページに保存されている情報が都道府県連盟などの大会で利用可能になり、その結果、申込み自体がより簡単になり、正確な情報を活用できるようになるのではと期待が膨らみます。

今回の事例は参加者、運営側の双方で加盟登録証の存在意義が180度変わるほどの活用方法のひとつだと思いました。

マイページはリリースされたばかりで、今後も機能拡張等が予定されていますが、現在の状態でも、さっそくイベントでの活用がされています。今回の100キロハイクのような既存のシステムに取り入れるなど、アイデア次第でさまざまな場面での活用が進んでいます。

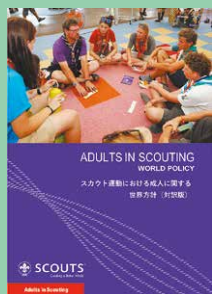


日本連盟
AIS方針の
策定

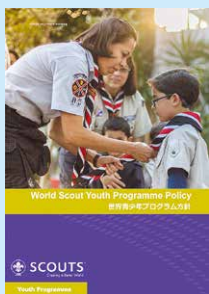
「日本連盟 AIS 方針」を編纂しました！！

スカウト運動が地域社会の根差した活動であることを、様々な成人が理解し、スカウトと関わりながらやりがいと恩恵（スカウトの成長、喜びや感謝、自身の成長など）を得ていただく上で、人材の活用と連携し推進していくために、AIS 委員会は、用途によって活用しやすいように、日本連盟 AIS 方針を三部構成の形で編纂をしました。近々、公開いたします。

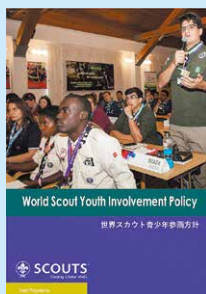
世界スカウト機構が提唱する世界方針



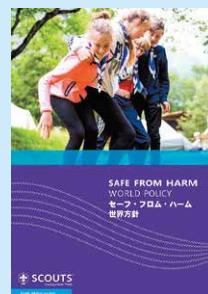
スカウト運動における成人に関する世界方針 (AIS)



世界青少年プログラム方針



世界スカウト青少年参画方針



セーフ・フロム・ハーム世界方針



クロちゃん

日本連盟の AIS 方針は、AIS 世界方針に則って策定されているんですね

スカウト運動の成人に関する方針 [日本連盟 AIS 方針]



スカウト運動の成人に関する方針



指導者に関する指針



指導者訓練体系



スイさん

成人指導者により良いサービスを提供するために、大枠となる方針の他、「指導者に関する指針」と「指導者訓練体系」をまとめました。指導者への導きや、訓練の提供に活用してくださいね。

※ これら三部は、2024年1月に日本連盟として承認予定

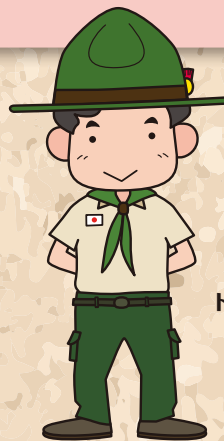
これを活用すれば、団の人材活用を促進できますね～！

シローさん



三部資料の運用についてお困りのことがありましたら、AIS 委員会にお声掛けください。今後の施策に活かします。

トミーさん



いつでも どこでも できること スカウトタウン・サービス

岡山県で開催された2023年度全国大会のテーマ集会にて、「スカウトタウン・サービス はじめの一步」と題したコーナーを信仰奨励小委員会で開催しました。教宗派で行なう独自の手法ではなく、指導者の皆さんが日々の活動の中で、難しく考えずに「スカウトタウン・サービス」の実践ができるように各部門（年代）に応じた手法を集会参加者で体験しました。今回は、それらの取組みを紹介します。

一日の行動を振り返る **BVS** **CS** **BS** **VS** **RS**

「スカウトタウン・サービス」とは、本運動に参加する者各自の信仰心を高揚するために行われるものです。「ちかい」と「おきて」の実践をより深めるもので、一方向的な感話を聞いて、各人の信じる神（仏）にお祈りする時間を設けるという形式ではなく、その日の活動テーマに合った「おきて」に基づく実践目標を設定し、約束をする機会であり、『自分自身の心と向き合う時間』です。

- 「おきて」を通じて、自分に何ができるかを考え目標をたて、その日を実践してみましょう。
- 「目標は達成したか？」一日を振り返る機会を持ち、自分自身と向き合ってみましょう。

スカウト同士で話をする **BS** **VS** **RS**

スカウトには、それぞれの信仰に基づいて信仰奨励章や宗教章を取得している者もいれば、これから挑戦する者もいます。そこで、教宗派にとらわれない自分の身の回りで行ったことをスカウト同士で話すことから始めてみましょう。その際、いくつかのポイントを押さえることが大切です。

- 話す本人が体験したこと、感じたことを相手にわかりやすく話す。
- 話す相手の目を見て、ゆっくり語りかけるように話す。
- 上から見下したり、結論を付けないように話す。
- 話してくれた相手を敬い、話をしてくれた相手の批判をしない。
- 歌を取り入れることによって印象を深めることができる。

組や班、隊の仲間を意識する **CS** **BS** **VS**

信仰や宗教儀礼などが日常的に無い場合でも、私たちには身近な仲間がいます。日ごろの生活の中で行なう行動から特に「感謝」することの大切さやその心掛けについて考えてみることで、「やくそく」と「さだめ」、そして「ちかい」と「おきて」の実践に繋がります。

- いろいろな個性の人々がいて（多様性）、自分が助けられていること
- 組の仲間や隊の仲間、世界中の人々を大切にすること
- 相手のことを認めることで自分のことも認めてもらえる（褒められる）こと

いくつかの手法を紹介しましたが、指導者の皆さんがやっていることは間違いなくスカウトたちの心に伝わるのだと思います。難しく考えずに、多くの機会を作っていただき、「ちかい」（やくそく）に繋がるお話しをしてあげましょう！



信仰奨励

ヴァンガードにおける 宗教教育の特徴

信仰奨励小委員会 服部 行彦

キャンポリーやジャンポリーなどで信仰奨励や宗教儀礼などに参加したスカウトは多いと思いますが、そのような中でも大学生年代・ローバースカウトが活躍しています。ヴァンガード国際スカウト協議会（末日聖徒イエス・キリスト教会）における青少年への宗教教育の2つの特徴をご紹介します。

1つ目は、セミナーという4年間の宗教教育プログラムです。14歳から18歳の青少年が参加して、それぞれの教会や通信クラスで週5日1時間ほど、教師とともに教典を勉強します。今年は聖書の教えを身近な生活や状況に展開して学んでいます。クラスの主役は、青少年自身です。スカウトタウン・サービスで行うように、司会や開閉会の祈り、短いお話などを受け持ちます。

2つ目は、宣教師としての奉仕です。ヴァンガードのスカウトの多くは、富士スカウト章やイーグル章を授与された後、宣教師として任地に赴きます。国内外問わず、18～24か月の期間派遣され、その費用は自分や家族で負担します。

オーストラリアに赴任した富士スカウトの話です。庭掃除と防草対策の奉仕の依頼に、同僚たちが苦戦していた防草シートの設置を数分で完了させたロープスキルを活かした経験を知らせてくれたほか、「宣教師として奉仕する時は、家の掃除から、壊れた服を直すこと、自炊すること、それら全てがスカウトで学んだことであると気付かされます」と話してくれました。

B-Pの言葉に、『人格養成の貴重なステップは、個人に責任を持たせることである』『信頼は、私たちのすべての良き訓練の基礎であるべきである（書籍『隊長の手引き（新訳版）』P36、P54から意訳）』というのがあります。スカウトの育成は、説教や訓示だけでは達成できません。家庭や活動での何年にもわたる養育と模範が必要です。スカウト指導者の日々の模範こそが一人ひとりのローバーを育てるのです。

スカウト運動の育成の中心になる「ちかいとおきて」の実践にその模範を示していきたいと思えます。

ボーイスカウト日本連盟100周年記念出版

『日本ボーイスカウト運動史Ⅲ』（略称：運動史Ⅲ）

『より良い世界の創造を目指して
～日本ボーイスカウト運動100年史～ 下』
（略称：100年史・下巻）

今春、
2冊同時に発刊
2024年1月～予約開始
2月末 予約締切

創立100周年を記念して、運動史Ⅲと100年史・下巻を編纂していますが、発行が今春4月の予定となりました。

■ 本書の特色

運動史Ⅲ 既刊『日本ボーイスカウト運動史（50年史）』と『日本ボーイスカウト運動史Ⅱ（80年史）』に続く81年（2003年）から100年（2022年）までの歩みを詳述、さらに巻頭のグラビア編（48頁）は創始者の誕生から世界的創始、日本への伝播、発展についての秘蔵写真による歴史で必見です。

100年史・下巻 2022年4月刊行の「上巻」に続き、50周年以降の1973年度から2022年度の主な出来事を読みやすく記述。持ち運びできるサイズで好きな時に読むことができます。

■ 編纂

100周年記念史編纂委員会

委員長 鈴木國夫（先達・顧問）

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3

TEL 03-6913-6262

FAX 03-6913-6263

E-mail program@scout.or.jp



予約申込フォーム

■ 完全予約出版（予約期限後は入手できません）

『日本ボーイスカウト運動史Ⅲ』
（略称：運動史Ⅲ）

予定価格 **7,500円**（税込・送料別）
A4判・箱入り上製本

荷造送料 全国一律で1～2冊1,600円（税込）、3～5冊1,800円（税込）。6冊を超える場合はご連絡いたします。

『より良い世界の創造を目指して
～日本ボーイスカウト運動100年史～ 下』
（略称：100年史・下巻）

予定価格 **1,500円**（税込・送料別）
四六判

荷造送料 全国一律で1～2冊500円（税込）、3～5冊1,400円（税込）、6～10冊1,600円（税込）。11冊を超える場合はご連絡いたします。

※ 運動史Ⅲと100年史・下巻、両方の場合は、重量・寸法に応じて荷造送料をご負担いただきます（ご連絡いたします）。

予 約 申 込

FAX **03-6913-6263**

上記 QR コードの予約フォームから申し込まれるか、下記項目についてメールまたは本紙にご記入の上、そのまま FAX してください。上記の予定価格が正規価格に決定後、振込先とともにご連絡いたしますので、3月末日までにお振り込み願います。本件は（一財）ボーイスカウトエンタープライズ扱いではありません。

- 1 『日本ボーイスカウト運動史Ⅲ』（略称：運動史Ⅲ） / _____ 冊
- 2 『より良い世界の創造を目指して～日本ボーイスカウト運動100年史～ 下』（略称：100年史・下巻） / _____ 冊
- 3 お名前 _____
- 4 お電話 _____
- 5 ファクシミリ _____
- 6 メールアドレス _____
- 7 送付先住所
〒(_____)

記載の個人情報は、本件販売のみに使用し他には使用いたしません。

新たなクラファン開始！

体験格差の子どもたちにスカウト活動を！！

挑戦期間 23.11.24-24.2.22

ひとり親に向けたアンケートから、スカウト活動による体験が子どもたちによい影響をあたえ、保護者からも感謝の声が寄せられました。こうした期待に応えるために、新たなクラウドファンディングに挑戦いたします。



昨年、日本連盟100周年に際して、初めてのクラウドファンディングで「ひとり親家庭の子どもたちへ体験活動をプレゼントする」に挑戦し、幅広くまた数多くの方々から暖かいご支援をいただきました。改めて感謝申し上げます。ひとり親家庭に向けてのアンケートでは、できる限り長く活動を続けさせたい[71%]、経済的な支援が欲しい[66%]という現状もわかり、参加したスカウト、その保護者からも感謝の声が届けられました。これらの期待に応えていくため、新しくクラウドファンディングに挑戦していきたいと思えます。困難を抱える家庭からもできる限り多くの子どもたちが体験活動に参加できるように、皆さま方からの応援をお願いいたします。

参加するようになってから、挨拶がとても上手になりました。

(離婚を経て) 友だちになぜ苗字が変わったのかと心えぐられるときに学校で支えてくれたのも、朝迎えに来てくれたのもボーイスカウトの仲間たちでした。



参加したスカウトの保護者の声

よく話をきいて、なるべく一人でできるようになりたいです。

周りへできる限り役に立ちたいです。

中学になると部活や勉強などで忙しくなるとは思いますが、どちらも頑張りたいです。



参加したスカウトの声

【用語解説】

ともに進もう活動助成プログラム
(ひとり親等応援「トモス助成」)

とは

ボーイスカウト日本連盟では、生活に困難を抱えるひとり親家庭などは「体験格差」を抱える傾向にあり、子どもの体験活動への参加を促進するため、助成を公募し、世帯(保護者)の所得状況等について審査を経て、活動支援金の助成を行っています。2015年から、これまでにのべ1,000人以上を支援しています。

クラウドファンディング
(クラファン)とは

クラウド【群衆】+ファンディング【資金調達】を組み合わせた造語で、インターネットを使って実現したいプロジェクトを呼びかけて、多数の人びとから少しずつの資金を提供してもらうしくみ。今回は一定の期間内に、定めた目標額を目指して、社会的課題について知ってもらい、共感を集めて資金化していく取組みを進めています。



SNSなどの
情報発信に
ご協力を
お願いいたします!!



クラウドファンディングのページを周りの方へお伝えください

https://readyfor.jp/projects/scout_tomosusu01

新 春 弥 栄

<p>謹賀新年</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 特別顧問 浄土真宗本願寺派 門主</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">大 谷 光 淳</p>	<p>謹賀新年</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>ボーイスカウト日本連盟 総裁</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">御手洗 富士夫</p>	<p>謹賀新年</p> <p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">世界平和を願って そなえよつねに</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 理事長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">水 野 正 人</p>																								
<p>謹賀新年</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 特別顧問</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">樋 口 武 男</p>	<p>謹賀新年</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>地域と共に歩むスカウティングを目指そう</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 顧問 世界救世教 管長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">長 澤 好 之</p>	<p>謹賀新年</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 副理事長 日本ボーイスカウト大阪連盟 連盟長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">大 坪 文 雄</p>																								
<p>謹賀新年</p> <p>日本連盟 特別顧問 愛知連盟 連盟長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">岡 谷 篤 一</p>	<p>謹賀新年</p> <p>『より良い世界の創造を目指して(下)』『日本ボーイスカウト運動史Ⅲ』付「写真が語る日本のボーイスカウト運動100年」今春刊行</p> <p>日本連盟 顧問・先達 千葉県連盟 顧問・先達 日本連盟創立100周年記念史編纂委員長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">鈴 木 國 夫</p>	<p>謹賀新年</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 副理事長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">三 毛 兼 承</p>																								
<p>謹賀新年</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>温故知新 〈古きをたずね新しきを知る〉 昔のことをよく研究して新しい物事に 適応する知識・方法を得る</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 顧問・先達 日本ボーイスカウト東京連盟 連盟長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">杉 原 正</p> </div> <div style="flex: 0.2; text-align: center;">  </div> </div>	<p>頌春</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 参与 浄土真宗本願寺派スカウト指導者会 理事長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">土 山 和 雅</p>	<p>謹賀新年</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 顧問・先達</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">山 本 一 郎</p>																								
<p>謹賀新年</p> <p>日本連盟 評議員長 愛知連盟 理事長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">永 井 淳</p>	<p>謹賀新年</p> <p style="text-align: center;">情熱に勝る能力なし!!</p> <p>日本連盟評議員 広島県連盟副連盟長 広島第30団団委員長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">橋 本 貢</p>	<p>令和6年(2024年)新年を謹んでお慶び申し上げます 「ちかい・おきて」は幸福の源流 ひとたびボーイスカウトにちかいをたてた私どもは、自ら「ちかい・おきて」の実 践をふかめて、次代を担うスカウトが、将来にいかなる未知の環境に直面しよ うともつねに笑顔で幸福感を味わい得るよう指導に努めたい</p> <p>神戸第54団 育成会長 兵庫連盟 相談役 日本連盟 評議員</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">鈴 木 武</p>																								
<p>謹賀新年</p> <p>日本連盟 評議員 神奈川連盟 相談役 横浜第100団 団委員長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">中 川 玄 一</p>	<p>謹賀新年 スカウティングの価値を未来へ!</p> <p>教育推進本部</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">総コミッショナー</td> <td style="width: 33%;">村 田 禎 章</td> <td style="width: 33%;">ブロック統括コミッショナー</td> </tr> <tr> <td>国際コミッショナー</td> <td>松 平 頼 昌</td> <td>北海道・東北ブロック</td> </tr> <tr> <td>プログラムコミッショナー</td> <td>川 平 瀬 政 昌</td> <td>関東ブロック</td> </tr> <tr> <td>AISコミッショナー</td> <td>吉 野 博 美 樹</td> <td>関東ブロック</td> </tr> <tr> <td>特命コミッショナー</td> <td>氏 家 邦 政 司</td> <td>中部ブロック</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>浦 田 健 一 夫</td> <td>近畿ブロック</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>森 地 一 夫</td> <td>中国・四国ブロック</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>九州・沖縄ブロック</td> </tr> </table>		総コミッショナー	村 田 禎 章	ブロック統括コミッショナー	国際コミッショナー	松 平 頼 昌	北海道・東北ブロック	プログラムコミッショナー	川 平 瀬 政 昌	関東ブロック	AISコミッショナー	吉 野 博 美 樹	関東ブロック	特命コミッショナー	氏 家 邦 政 司	中部ブロック	〃	浦 田 健 一 夫	近畿ブロック	〃	森 地 一 夫	中国・四国ブロック			九州・沖縄ブロック
総コミッショナー	村 田 禎 章	ブロック統括コミッショナー																								
国際コミッショナー	松 平 頼 昌	北海道・東北ブロック																								
プログラムコミッショナー	川 平 瀬 政 昌	関東ブロック																								
AISコミッショナー	吉 野 博 美 樹	関東ブロック																								
特命コミッショナー	氏 家 邦 政 司	中部ブロック																								
〃	浦 田 健 一 夫	近畿ブロック																								
〃	森 地 一 夫	中国・四国ブロック																								
		九州・沖縄ブロック																								
<p>謹賀新年</p> <p>第13回日本アグーナリィを 成功させよう</p> <p>ボーイスカウト日本連盟</p> <p>専務理事 佐 野 友 保 常務理事 出 田 行 徳 常務理事 戸 高 有 基</p> <p style="text-align: center;"></p>	<p>謹賀新年</p> <p>日本連盟理事 総務委員長/広報委員長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">磯 山 友 幸</p>	<p>謹賀新年</p> <p>ボーイスカウト日本連盟 理事・財務委員長</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">和 田 剛 和</p>																								

謹賀新年

ボーイスカウト日本連盟 理事

榎原孝治

迎春彌榮

さわやかな世界を創りましょう

環境共育グループ ビスタワールド

主宰 矢島巖

E-mail vistaworld21@yahoo.co.jp

謹賀新年

横浜第87 団団委員長
ボーイスカウト横浜市連合会会長
国際スカウト・ロータリアン APR 委員長
国際カトリック・スカウト財団セントポールフェロー

鈴木武道

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町1098
tobysuzuki@gmail.com http://tobys.co.jp

賀春 “地域力だ！ボーイスカウト”

子供は家庭・学校・地域の正三角形の真ん中で育つ権利があります。

運動の真価を浸透させましょう！

千葉県連盟名誉会議員 なぎさ地区協議会長

森屋啓

謹賀新年

有限会社 水戸興産

取締役社長 稲垣秀明

千代田第7 団 明治大学 前 RS 隊長
日本スカウトライオンズ 監事

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-4
TEL 03-3262-7777 代表 FAX 03-3264-0489



イイソーグアチ デービル

沖縄スカウトクラブ

顧問 新城信武 会員 與古田力男
会長 中井健 〃 金城宜嗣
副会長 儀保博信 〃 仲程八十一
〃 玉城譲治 〃 嘉手苺修
会計 金城正幸 〃 宮里博史
監事 伊波亮

謹賀新年

明治大学体育会ローバースカウト部は2024年に創立100周年を迎えます。80名強の部員を迎えて、活動しています。



小島信彦 部長 (団委員長)
田中裕彦 監督
増田嘉一郎 OB・OG会長 (育成会長)
濱田真輔 100周年実行委員長
財部憲治 OB・OG会幹事長
連絡先 mejirover.staff@gmail.com



100年の歩み紹介 & 応援メッセージ募集中

明治大学体育会ローバースカウト部 駿台スカウトクラブ (OB・OG会)

Mastery for Service x Scouting

関西学院大学ローバースは2025年に50周年を迎えます



随時メンバー募集中！活動内容は X で公開中！

立正大学ローバーOB・OG会

会長 柳茂久

連絡先 / 柳茂久 jh1wvk.5@gmail.com
安西美勝 yankayoshi-asobsj@docomo.ne.jp



謹賀新年

創部大正13年 100周年
東京連盟城北地区豊島8 団

立教大学ローバース OB・OG 会

問合せ先 E-mail thrrr445@ybb.ne.jp

同社に在籍するスカウトの入隊を歓迎します



同社大学ローバースカウト隊 (京都連盟・京都第43 団)

育成会長 山科隆雄 (OB会長)
団委員長 近藤弘一
隊長 草野裕司
OB会幹事長 大嶋正徳

お問い合わせは、E-mail: masanori.ohshima@gmail.com
または、携帯：090-1670-2877 (大嶋幹事長) まで



人権・環境・平和 曹洞宗スカウト協議会

2024年 大本山總持寺開山太祖瑩山紹瑾禪師七〇〇回大遠忌本法要 厳修
令和6年3月26日～28日 第67回曹洞宗スカウト研修会 開催

理事 谷口紘人 監事 古屋幸一郎 会計理事 柴田尚道 副理事長 佐竹孝喜 理事長 谷口哲章 副会長 久保達夫 会長 深川典雄 服部秀世

〒105-8544 東京都港区芝2-5-2 曹洞宗宗務庁教化部布教課内 TEL 03-3454-5560 FAX 03-3454-5449

謹賀新年

プログラム委員会

委員長 川野瀬 政 美 (理事)
副委員長 野上 健 治 (岡山)
〃 結城 利 章 (福岡)
委員 小宇 小 泰 (宮城)
〃 宇 宇 泰 太 (千葉)
〃 宇 宇 和 太 (神奈川)

委員 木早八 直 登 (東京)
〃 矢 晃 章 (東京)
〃 村 卷 子 (静岡)
〃 仕 田 子 (愛知)
〃 茂 田 歌 (京都)
〃 小 松 美 聡 (奈良)



ボーイスカウト日本連盟 医療チーム 幹事会

水谷 惠 至 (愛知)
平岩 井 敏 恭 (福井)
松田 田 和 郎 (香川)
嶋田 理 佳 (京都)
西嶋 由 貴 子 (京都)
三和 千 里 (茨城)
一之瀬 嶋 弥 志 (兵庫)
中村 山 広 志 (埼玉)
村山 章 子 (埼玉)
渡邊 山 裕 真 (神奈川)
村 上 丈 真 (愛知)
村 上 丈 真 (東京)

謹賀新年

成人のライフサイクルで充実したスカウティングライフを！

Adults in Scouting (AIS) 委員会

委員長 吉野博樹 (愛知)
副委員長 山下すみ江 (千葉)
委員 荒岡草馬 (福岡)
〃 黒田達也 (奈良)
〃 富永和也 (兵庫)
〃 中野秀知 (大阪)
〃 森田次郎 (大阪)

日本連盟トレーニングチーム

ディレクター 平田恭一 (東京)
副ディレクター 石原有紀子 (大阪)
〃 志賀裕人 (静岡)
〃 藤田五郎 (香川)
〃 山領正太 (福岡)
〃 脇田大輔 (埼玉)

真宗大谷派（東本願寺）

大谷スカウト連合協議会

無量寿
2024年元旦

—君は明日どのようなことに出会うのだろうか
君はどんな友だちと出会うだろうか—（真宗児童聖典より）

真宗大谷派
青少年センター

部長 木村理佳
主事 萩村一寿
書記 水野一行

委員 松田純子 小島廣子 平野嘉彦 糟谷尚治 東和秀 捧裕朗 品田千絵保 井垣光弘 目幸秀 巨津善祐 北橋秀啓 大橋友啓

常任委員 井垣光弘 品田千絵保 井垣光弘 目幸秀 巨津善祐 北橋秀啓 大橋友啓

副委員長 井垣光弘 品田千絵保 井垣光弘 目幸秀 巨津善祐 北橋秀啓 大橋友啓

顧問 堀秀之 小林幸雄 池田治恵 木村行伸 町田正照 武田佐代子 菊巒頭純

顧問 堀秀之 小林幸雄 池田治恵 木村行伸 町田正照 武田佐代子 菊巒頭純

参与 田代俊孝

1924～ 金光教スカウト協議会 ～2024

金光スカウト創立100周年

名譽総裁 金光浩道
総裁 岩崎道與
会長 金光清治
副会長 萬野真信
理事 山田實雄
副理事長 木村幸雄
近藤久美子
安部昭一郎
金光善行
湯川浩一
森定信吉
木村二美
河端優子
森奥征年
大代誠志
居森信枝
小林昭一
古澤太朗

名譽総裁 松本光明
総裁 高橋好輝
会長 高阪忠裕
副会長 湯川正夫
理事 湯川壽雄
三宅光雄
木原光信
安部孝次郎
田中弘
八坂朋道
吉木美智雄
石橋啓二
安武道義
石井弘道
石本生郎
光本秀次
河端信江
新阜信江
阿部寛幸
萬野信一
篠田常生
高田佳子

事務局／〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷320 金光教本部教庁内 電話／0865-42-3111 FAX／0865-42-3140

東京教区大谷スカウト連合協議会

委員長 堀秀之 委員 小林幸雄
副委員長 古瀬啓子 池田治恵
委員 井垣光弘 木村行伸
品田千絵保 町田正照
高島利明 武田佐代子
吉岡優二 東京教務所 菊巒頭純

謹賀新年

高野山真言宗スカウト連絡協議会

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山347 高野山大師教会内
TEL 0736-56-2015 (代) FAX 0736-56-4502

謹賀新年

立正佼成会
佼成スカウト指導者協議会

事務局／東京都杉並区和田2丁目11番1号
電話／03-5341-1661



浄土真宗本願寺派スカウト指導者会

～信仰心をもったスカウティングを～

理事長 土山和雅
副理事長 白川淳敬
理事 沖井智子
高倉健司
梁瀬正文
杉本光俊
霊岳弘志
瀧本法仁
菊池孝子
齋藤英明

事務局／京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所内
電話／075-371-5181 (代表) E-mail: scout@hongwanji.or.jp



天理教スカウト育成協議会

代表 永尾比奈夫
(天理大学長)

天理大学スカウティング同好会
(奈良県連盟 きたやまと地区 天理第3団 RS隊)

日本ボーイスカウト北海道連盟

連盟長 吉田源彦
副連盟長 大橋和子
理事長 三井久介
理事 三井久介
県コミッショナー 今井建

謹賀新年 日蓮宗スカウト連絡協議会

日蓮宗布教方針「いのちに合掌」

会長 塚本智秀
副会長 山崎義勝
顧問 馬場玄辰
旭市川重
野坂日行
藤田尚哉
中野日演
高倉章瑞
松尾史生
櫻井義久
高橋紳一郎
深澤恭徳
西村寛隆
西川幹浩
佐藤和騎
小林千晶

日本ボーイスカウト青森県連盟

連盟長 宮下宗一郎 理事長 稲見健一
副連盟長 葛西堯 副理事長 川島明人
高瀬厚太郎 県コミッショナー 三浦雅人
根岸英樹 事務局長 長利茂

日本ボーイスカウト岩手連盟

連盟長 南部利文
副連盟長 末永正志 理事長 山崎義勝
副理事長 田耕一 副理事長 川崎晋二
理事 吉田和宏 事務局長 向井田敏宏

あけましておめでとうございます

一般社団法人日本ボーイスカウト東京連盟

佐藤武信	古谷真郎	横溝宏明	松本秀夫	海老沼崇	杉野健一郎	小山正芳	地区代表理事	鈴木健之	山本慎太郎	木村公一	宮下慎一	時田和明	平田恭一	櫻井康博	常務理事	村山大介	県コンメンター	神田幸博	井沢啓一	真山明夫	副理事長	白川雅之	理事長	福嶋正己	副連盟長	杉原正	連盟長
堀江建治	石井茂	倉石誠司	業務執行理事	公益財団法人 日本ボーイスカウト 東京連盟維持財団 理事長	岡野健太	永島啓介	比地原直美	佐々木まゆ子	志賀宏昭	才郷正次	熊坂博幸	増田嘉一郎	肥沼裕史	浅野正	柳久之	鈴木武	高橋聖	小菅勇一	唐澤弘至	地区代表理事							

日本ボーイスカウト長野県連盟

連盟長	阿部	守行	一徳
副連盟長	出花	行浩	徳司
理事長	遠加	はる	み
副理事長	武松	清	今
県コミッショナー	三藤	昭育	孝
ディレクター			真
事務局長			文
事務局次長			宏

日本ボーイスカウト岐阜県連盟

連盟長	古田	肇
副連盟長	木村	和幸
理事長	三浦	英夫
副理事長	木村	芳郎
副連盟長	安田	勝
副理事長	日比野	正治
副理事長	日比野	守
事務局長	日比野	守

一般財団法人 日本ボーイスカウト岐阜県連盟育成会
理事長 辻 慶一 常務理事 安藤 清貴

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟

連盟長	川勝	平太	副理事長	戸田	正明
副連盟長	塩谷	立	川村	悦子	
	渡辺	周	鈴木	均	
	村松	武博	大澤	晶	
理事長	小林	透	澤田	浩久	
			事務局長	瀧島	三郎

一般社団法人 日本ボーイスカウト愛知連盟

名誉連盟長	大村	秀章
名誉副連盟長	河村	たかし
連盟長	岡谷	篤一
副連盟長	船橋	鐸夫
	鈴木	市男
理事長	永井	淳勲
副理事長	井上	邦孝
	氏家	政治
	榊原	一己
県コミッショナー	長谷川	
事務局長	浅井	

日本ボーイスカウト滋賀連盟

連盟長	三日月	大造	地区代表理事	徐	一雄
副連盟長	福永	忠克		船田	勉博
	吉久	義則	学識経験者	加藤	明博
	木村	誠		安居	祐治
	嶋田	寛		中野	隆弘
理事長	森	賢		渡邊	大輔
副理事長	山本	哲	県コミッショナー	田中	隆弘
地区代表理事	神鳥	幹彦	事務局長	湯	昌美

日本ボーイスカウト京都連盟

連盟長	西脇	隆俊
副連盟長	柳澤	傳
副連盟長	篠田	常生
理事長	面村	伸次
副理事長	田中	公郎
	中川	久徳
理事	定永	好夫
	今井	徹
	荒樋	良雄
	猪岡	敏一
	武田	誠二郎
	三木	一暁
県コミッショナー	谷口	平八朗
県副コミッショナー	高橋	一郎
	金子	晋也
	出江	太勲也
名誉会議員	濱上	真治
	柴佳	伸
	前田	健世
監事	林	弘
事務局長	浅川	栄治郎
	津田	容太朗
	辻野	正通
	中島	齋
	清水	博

日本ボーイスカウト三重連盟

連盟長	一見	勝之彦
理事長	柴田	伸靖久
県コミッショナー	正木	
事務局長	服部	

日本ボーイスカウト奈良県連盟

名誉連盟長	山下	真之
先達	綿谷	正泰
連盟長	辻村	達
副連盟長	中西	甚之
理事長	吉田	造
副理事長	佐藤	雄修
	鹿野	修一
県コミッショナー	宮脇	誠昌
事務局長	前田	彦

公益財団法人奈良県ボーイスカウト振興会
理事長 菊池 攻
副理事長 花山 弘
事務局長 豊田 敏雄

新春 弥栄 日本ボーイスカウト岡山連盟

連盟長	伊原	隆太
理事長	坪井	喜久太
県コミッショナー	横山	卓生
事務局長	見村	三吉



一般財団法人 岡山県ボーイスカウト振興財団
評議員長 原田 育秀 (中国銀行専務)
理事長 松田 久 (両備ホールディングス副会長)
常務理事 金光 善行

日本ボーイスカウト鳥取連盟

連盟長	浦島	勉
副連盟長	島田	一郎
副理事長	田邊	洋一
	福田	京子
事務局長	河野	信一郎
理事長	堀部	晴彦
副理事長	森脇	倉
県コミッショナー	坪倉	顯

日本ボーイスカウト山口県連盟

連盟長	村岡	嗣政
理事長	友田	宏幸
県コミッショナー	高村	義則
事務局長	小橋	克哉

謹賀新年 日本ボーイスカウト兵庫連盟

名誉連盟長 井戸敏三
連盟長 齋藤元彦
副連盟長 山田明一
理事長 中野佳一
副理事長 黒田茂
理事長 青木秀彦
副理事長 清水秀彦
事務局長 高木真志
監事 辻本誠
理事長 延行 池田好信
古結 茂 遠藤 航
北方 茂 喜多村憲一
小谷重男 池田純雄
赤松由久 梅田華奈
丸尾洋一 松永慶太郎
松尾光明 進藤勝人
志茂邦彦 三木千穂里
植田武 中島靖浩
讚岐等 桑英人
宮本知子 大西美紀
木下弘 石崎義教
大橋功治 湊啓太
笠原章雄

日本ボーイスカウト大阪連盟 役員一同

連盟長 大坪文雄
理事長 前田栄子
副理事長 小川時弘
副連盟長 鈴木利明
西田俊幸
地区代表理事 菅沼宏之
川住直彦
榎本壮一
松川 稔
奥井憲長
鈴木利明
才本和男
平 喜人
石原有紀子
久徳一志
高岡 功
小林正佳
水戸守雅之
地 道裕彦
川内 平
副コミッショナー 森田次郎
新谷浩朗
池口 毅
久保田太郎
事務局長 丸谷 登
事務局長 馳澤信一

謹賀新年

日本ボーイスカウト和歌山連盟 特別顧問

山本一郎

日本ボーイスカウト香川連盟

連盟長 松平 頼 武
理事長 岩井 敏 恭
県コミッショナー 今岡 秀 一
事務局長 岡 真

謹賀新年

本年もよろしくお願ひいたします！
本年もより一層活発に活動を行ってまいります！

大阪スカウトクラブ

明日へ、新たな一歩を！
日本ボーイスカウト和歌山連盟



理事長 盛治晴
副連盟長 仙石 康
理事 中谷 新
事務局長 奥田 雅

日本ボーイスカウト愛媛県連盟

連盟長 宮内 正 民
理事長 龍田 純 孝
県コミッショナー 横井 寿 子
事務局長 垣添 国 博
公益財団法人愛媛県スカウト運動維持財団
代表理事 関 啓 三
業務執行理事 久保 継 二

新春 弥 栄
日本ボーイスカウト広島県連盟

連盟長 英貢雄
副連盟長 知 幸浩
顧問 相談役 阿中羽 世
理事長 川原田 芳雅
副理事長 工河伊 德満
地区代表理事 山戸高 正弘
森林山 崎山 正
角江 崎山 孝
事務局長 江 孝

日本ボーイスカウト大分県連盟

連盟長 佐藤 樹一郎
副連盟長 戸高 有基
理事長 池邊 晴美
副理事長 高 椋 清

日本ボーイスカウト宮崎連盟

連盟長 河野 俊嗣
副理事長 山口 洋一
理事長 村永 盛哉
県コミッショナー 齋藤 謙



令和7年に福岡県連盟は創立100周年を迎えます！

連盟長(県知事) 服部 誠太郎
副連盟長 森永 信一路
理事長 井手 直秀
副理事長 武井 靖行
結城 利章
郡島 三曉
地区代表理事 濱田 義行
津城 栄治
藤田 俊郎
倉成 佳代子
竹下 盛人
桂田 正毅
太田 弘一
ローパー代表理事 大神 和孝
副コミッショナー 坂口 亮二
事務局長(理事) 津田 祥太郎
事務局長 宝満 剛
東 朝子
副ディレクター 城戸 高弘
ディレクター 岡本 和久
宇都 宙

謹賀新年

総裁特別顧問 御手洗 島谷 谷光 沢部 田越 米原 木中 澤村 枝平 上藤 田木 野瀬 田本 飼野 井木 濤山 山...

コミッショナー

総コミッショナー 村松川吉 森浦 田平瀬野 家地田 禎頼政博 邦一 健

総務委員会

委員長 磯出木 佐澤 土戸 村和 委員 山田 村野 田高 田田

財務委員会

委員長 和井川 栗高中 松 副委員長 田上村 原見 鶴尾

共済委員会

委員長 戸岩 浅飯 加樽 塚 副委員長 高井 井塚 古谷 本

広報委員会

委員長 山嶺 澤山 所末 嶋本 委員 磯岩 唐小 稅武 中山

組織拡充委員会

委員長 木佐藤 小影 川杉 高中 中光 副委員長 村藤 川山 島尾 橋尾 本出

プログラム委員会

委員長 川野 結字 木小 竹田 早松 八 副委員長 瀬上城 山村 堤内 村仕 田卷

Adults in Scouting (AIS) 委員会

委員長 吉山 荒黒 富中 森 副委員長 野下 岡田 永野 田

社会連携小委員会

委員長 山枝 加長 委員 本迫 藤島 慎雄 太郎 大満 美

資金醸成小委員会

委員長 井輪 鈴德 濱松 宮村 委員 上葉 木永 田岡 下井

DX小委員会

委員長 土岩 尾砂 只田 委員 田壺 形田 野原

「スカウト用品経営会議」特別委員会

委員長 出磯 木澤 和 委員 田山村 田

商品開発小委員会

委員長 出柏 後早 乙久 佐佐 佐福 村山 委員 田原 藤女 間藤 野浦 田田 崎

信仰奨励小委員会

委員長 八飯 品服 町 委員 卷森 田部 田

ご支援ありがとうございます

維持会員(敬称略)

2023年9~10月度

スカウト運動を財政面からご支援いただいている個人・法人会員の方々です。

- 【北海道】 BSさいたま208 北岡 優二
- 【岩手】 BSさいたま219 佐々木 齊
- 【宮城】 BSさいたま204 鈴木 美恵子 育成会 BS仙台27
- 【秋田】 BS秋田県連盟 BS秋田県連盟 県議会議員懇談会
- 【福島】 村上 正人
- 【茨城】 鈴木 君枝 白石 陽一
- 【栃木】 小平 栄蔵 白澤 嘉宏
- 【群馬】 小暮 雅丈 中曾根 秀雄 渡辺 保 永谷 玉江 岡田 和子
- 【埼玉】 星谷 光市郎 川島 英正 寺田 典昭 竹内 儀治 佐藤 進 田中 満穂 宇田川 充 稲田 智 山崎 芳廣 板倉 正典 BS山川15 BSさいたま1 BSさいたま201
- 【千葉】 大門 忠兵衛 中川 義夫 神谷 義文 荻野 茂 堀田 清一 中村 光伸 井上 美恵 小鷹 順一 佐藤 美和子 川上 智子 諸町 正男 山田 豊 BS市原1
- 【神奈川】 小野 康雄 坂山 盈 坂本 健 小澤 寛樹 井坂 聡 原 清一郎 宮本 宏志 高橋 修一 BS横浜31
- 【東京】 才郷 正次 小山 正芳 荒井 宏 真山 明夫 大野 茂 唐橋 聡 BS武山 松浦 克昌 井上 正行

- 小山 浩 仲 伸 安田 勝 BS豊橋5 BS名古屋11 BS岡崎12 BS名古屋87 BS名古屋121 BS名古屋127 BS西尾10育成会 BS名古屋82育成会
- 【岐阜】 安田 勝 林 嘉彦 蒲生 健司 日比野 正治 浅井 剛 小田 紘 大窪 友敬 馬淵 雅彦 坂本 浩之 中嶋 広志 BS本巣1 BS揖斐1 BS岐阜8 BS岐阜11 BS大垣11
- 【静岡】 瀧島 金吾 杉山 栄 川村 進 中嶋 正志 丸山 浩孝 平野 尚司 伊藤 正廣 山本 真一 小笠原 妙香 南條 順子 森 記世 BS浜松東地区委員会
- 【愛知】 渡辺 昌 酒井 文一郎 井上 勲 前山 秀興 奥谷 雅恵 奥村 昌寿 水谷 恵至 谷澤 季也 堀崎 健治 安藤 秀一 坂元 正弘 BS岡崎1 BS大府3 BS春日井4 BS半田5

- 松尾 光明 片山 紀彦 南波 芳樹 枝根 秀男 桑 豊 青木 英人 沼田 教至 宮井 達也 今津 章 澤崎 勇嗣 遠藤 航 松本 輝明 清川 ひとみ 大西 美紀 長岡 延行 福岡 和明 西井 秀行 藤井 志茂 志全 西 邦彦 浦生 宏忠 宮里 健 大平 久 中村 義久 瀨沼 洋史 坂本 泰寿 北川 黒野 純雄 池田 正幸 高橋 聡 伊賀 政雄 津崎 仁 河原 裕子 山口 知典 原田 等 諷岐 泰隆 龜山 隆 北方 茂 田中 正恵 朝倉 美穂 射延 敏昭 藤原 健資

- 谷口 修 片山 和俊 上阪 功 宮本 智喜 前田 栄子 BS大阪27育成会 ダイキン工業(株) 協和化工(株) 【鳥取】 瀬尾 稷明 【鳥根】 岩田 春子 【岡山】 坪井 喜久太 【広島】 橋本 貢 西 光 寺
- 伊藤 雅哉 羽原 文男 【山口】 福村 佳代子 【徳島】 育生 良裕 中野 良裕 【香川】 植野 雅信 【福岡】 岡村 憲人 浦田 健司 阿津坂 秀人 森永 信一路 貞方 和正 富永 優子 町田 修一

- BS春日1 BS那珂川11育成会 BS福岡20育成会 (有)光和ネットワーク(株) 崎元 空調 【佐賀】 吉原 良輔 【日本】 大藪 智士 宮田 大 公勤(昭和池田記念財団 キックョーマン(株) (株)インターナショナル) TSP 太陽(株)
- 【京都】 克彦 佐々木 信彦 【兵庫】 田中 良幸 鹿野 修 嘉根 徹 木下 睦 平 喜人 【大阪】 三和 千里 【滋賀】 博則

マンスリーサポート 維持会員



9~10月に入会または1年継続された方々です。毎月1,000円から、クレジットカードでの自動引き落としによる維持会費のお支払いが可能です。

<https://www.scout.or.jp/support/>

- 【宮城】 横澤 繁 【富山】 東海 直樹 【京都】 吉田 克彦 佐々木 信彦 【岐阜】 関口 榮幸 【奈良】 林 和弘 【兵庫】 田中 良幸 【栃木】 田名網 学 【静岡】 小林 透 脇坂 英子 鹿野 修 渋谷 茂光 嘉根 徹 海野 誠 木下 睦 木下 睦 【愛知】 上田 敬治 【東京】 佐藤 哲也 上田 敬治 【大阪】 木村 公一 比地原 草平 菅原 真子 深尾 文崇 【新潟】 鈴木 隆之 佐藤 博則



SCOUTING 次号予告 次号の『スカウティング』は、令和6年3月1日発行 広がる仲間の輪

『今年度のワクワク自然体験あそび』の事例や元気団の紹介など、組織拡充のヒントをお伝えいたします。

なんでも投稿先

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟事務局『スカウティング』担当 〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3 電話 03-6913-6262 (代表) Eメール scouting@scout.or.jp

投稿規定/本誌では読者の皆様からの投稿を常時受け付けています。投稿が掲載された方には、掲載誌と記念品をお送りしています。投稿は、文字数400字で写真3枚を目安にしてください。新聞掲載記事は、新聞名、掲載日を明記してください。なお、お送りいただいた写真や新聞記事は原則として返却いたしませんのでご了承ください。お送りいただいた投稿は、抜粋しての使用や一部を編集させていただきます。また掲載できない場合もあります。あらかじめご了承ください。たくさんの投稿をお待ちしております。

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 『スカウティング』2024年1月号 No.759 令和6年1月1日発行

発行 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3

『スカウティング』は、全国のボーイスカウト指導者(隊指導者、団委員、スカウトクラブ構成員、地区・県連盟・日本連盟役員)に1冊お送りしています。加盟登録住所にお送りしますので、住所の誤り、変更がある場合は団での登録住所変更の手続きをお願いします。住所変更の手続きがなされない場合、機関誌が発送できませんのでお早めのお手続きをお願いします。登録システムに伴い、①4月~8月に新規、追加登録申請が承認された場合:5月号から当該月号を同封にて送付(例:8月承認の場合は9月号に5月号、7月号を同封)②9月~翌年3月に登録申請が承認された場合:11月号から当該月号を同封にて送付。9月以降の「追加登録」で、5月号~9月号をご希望の場合は、日本連盟事務局『スカウティング』担当にご相談ください。バックナンバーの在庫がある場合はお送りいたします。発行月の前月10日以降は、送付作業工程に間に合わないため、当該月号は次号に同封されます。なお本誌の購読料は、登録料に含まれています。上記以外の方も別途購読いただくことが可能です。詳しくは日本連盟 Web サイト <https://www.scout.or.jp> から、スカウティング誌のページをご覧ください。

©公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 2024 /写真、イラスト、記事のコピー・複製・転載を希望される場合は、日本連盟事務局広報担当(代表 TEL: 03-6913-6262)までご連絡ください。

日本連盟ホームページ <https://www.scout.or.jp>

SCOUTING

デジタル配信しています!



機関誌『スカウティング』のデジタル版(PDF)を、読者の皆さんを対象に配信しています。デジタル版は、文字をコピーできますので、さまざまな資料に、簡単に引用できます。また、タブレット端末などに入れ、いつでも読むことができます。ぜひご利用ください。

■訂正とお詫び 機関誌2023年11月号 P20-21「維持会員」におきまして、会員のお名前を誤って記載いたしました。【大阪】 誤:喜多 丈夫 正:喜多 文夫 深くお詫び申し上げますとともに、ここに訂正内容を記載させていただきます。

限定100個 2024 福袋販売!

本年も、好評の福袋販売が決定いたしました! 気になる今年の中身は数量限定でスカウト活動に役立つ野営用品を中心に予定しております。

また、2024年の干支である「辰」をモチーフにした、限定デザインのワッペンが付いてくるのに加え、限定デザインのトートバックに入れてお届けします!

販売価格: 7,700円(税込) 購入は SCOUT SHOP JAPAN にて <https://www.scoutshop.jp/>



★限定デザインのワッペンとトートバックが付いてくる!



スカウトカレンダー 2024

今年の、スカウトカレンダーのテーマは「Scouting is Friendship - スカウティングイズ フレンドシップ -」。

25WSJ や、日々の仲間との活動に焦点を当てた写真を中心にピックアップして制作しました。写真コンテストの入賞作品も入ったボーイスカウトオリジナルカレンダー!

現在、SCOUT SHOP JAPAN 他にて販売中です。

販売価格: 858円(税込)

New

BOY SCOUT ステッカー新発売



ビーバースカウト・カブスカウト・スカウトをイメージした、新規描き下しデザインのステッカーが、全8種新登場!

好きな所に貼ってアピールしたり、日々の活動に役立つこと間違いなしの商品です! 現在スカウトショップ東京、公式オンラインショップほかにて好評発売中!

販売価格(税込)

330円

※各種1枚ごと(全8種) サイズ: 148×105mm

画像はイメージです。予告なくデザインに変更がある場合がございます



SCOUT SHOP JAPAN

Official Shop of the Scout Association of Japan

各商品の発売情報や詳細は、各販売協力店や、ホームページ、各種 SNS、ONLINE SCOUT SHOP のメールマガジンでお知らせしていきますので、ご確認ください。



アイコムは、アマチュア無線機器を中心に無線通信機器を提供することで、全国のスカウト活動をサポートしています。また、技術支援を通じて、スカウトの皆様の無線技術の習得にも貢献しています。

屋外にも持ち出せる コンパクトランシーバー

屋外での活動に最適な携帯型トランシーバー



HF+50MHz+144MHz+430MHz
<SSB/CW/RTTY/AM/FM/DV>
10Wトランシーバー (GPSレシーバー内蔵)

IC-705

カラー表示採用の多機能モデル



144/430MHz
デュアルバンド5W
デジタルトランシーバー
(GPSレシーバー内蔵)

ID-52

気軽に使える入門モデル



144/430MHz
デュアルバンド5W
デジタルトランシーバー
(GPSレシーバー内蔵)

ID-50

アマチュア無線なら、仲間同士はもちろん、日本全国、世界各国と交信することができます。アマチュア無線を楽しむためには、免許が必要ですが、小学生の低学年の子供たちも、免許を取得していますので、それほど難しいことはありません。詳しくは資料をご請求ください。▶▶▶

希望の方は、ハガキに、住所、氏名、年齢をご記入の上、〒547-0003 大阪市平野区加美南 1-1-32 アイコム(株) ボーイスカウト会報誌「SCOUTING」係まで。製品カタログをご希望の方は製品名をご記入ください。

詳しい資料を
差し上げます。

